



●世界に誇る、日本各地の名産・特産品●



# 事典

# 日本の地域ブランド・名産品

日外アソシエーツ 編

A5・470頁 定価(本体9,500円+税) ISBN978-4-8169-2163-6 2009年2月刊行



“松阪牛” “大間まぐろ”  
“天童将棋駒” など2,400件



■特許庁登録「地域団体商標」、経済産業大臣指定伝統的工芸品など日本の地域ブランドや歴史ある伝統的な名産品約2,400件を都道府県別に通覧できるデータブックです。



地域振興策・活性化のために、  
伝統文化を見つめ直すために



■藩政時代に産地が形成されたもの、明治期以降の殖産興業で起こったもの、地域団体商標に登録されたものなど、各品の来歴等もわかる簡易解説を掲載しました。

■農産品・水産品・菓子・酒類・織物・陶磁器などの種別から探せる「種別索引」付き。

地域団体商標とは——  
2006年4月より特許庁に登録されている地域名+商品名で構成される商標

## 収録事例

- |               |                |
|---------------|----------------|
| ほべつメロン (北海道)  | 信楽焼 (滋賀県)      |
| 大間まぐろ (青森県)   | 西陣織 (京都府)      |
| 南部鉄器 (岩手県)    | 蜻蛉玉 (大阪府)      |
| 宮城伝統こけし (宮城県) | 播州そろばん (兵庫県)   |
| 比内地鶏 (秋田県)    | 吉野杉 (奈良県)      |
| 天童将棋駒 (山形県)   | 紀州梅干 (和歌山県)    |
| 南郷トマト (福島県)   |                |
| 笠間焼 (茨城県)     | 弓浜緋 (鳥取県)      |
| かんびょう (栃木県)   | 石州瓦 (島根県)      |
| 高崎だるま (群馬県)   | 岡山白桃 (岡山県)     |
| 春日部桐箆笛 (埼玉県)  | 福山琴 (広島県)      |
| 八街産落花生 (千葉県)  | 長門ゆずきち (山口県)   |
| 江戸甲冑 (東京都)    | 阿波正藍しじら織 (徳島県) |
| 箱根寄木細工 (神奈川県) | 丸亀うちわ (香川県)    |
| 新潟茶豆 (新潟県)    | 宇和島じゃこ天 (愛媛県)  |
| 高岡銅器 (富山県)    | 土佐打刃物 (高知県)    |
| 輪島塗 (石川県)     | 博多人形 (福岡県)     |
| 越前和紙 (福井県)    | 小城羊羹 (佐賀県)     |
| 甲州手彫印章 (山梨県)  | 長崎カステラ (長崎県)   |
| 佐久鯉 (長野県)     | 球磨焼酎 (熊本県)     |
| 飛騨一位一刀彫 (岐阜県) | 関さば (大分県)      |
| 三ヶ日みかん (静岡県)  | 都城大弓 (宮崎県)     |
| 一色産うなぎ (愛知県)  | 薩摩切子 (鹿児島県)    |
| 松阪牛 (三重県)     | 久米島紬 (沖縄県)     |

…など2,400件

2019.3

お問い合わせは… **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845  
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

事典 日本の地域ブランド・名産品

定価(本体9,500円+税) ISBN978-4-8169-2163-6 冊



9784816921636

## 長崎県

九州地方西北部に位置する県。東は島原半島が突出し、有明海を隔てて熊本県・福岡県と相接し、南は長崎半島が天草灘に望み、西海上には五島列島、西北海上には壱岐・対馬があり、朝鮮海峡のかなたに韓国を望む。平地が少なく、いたるところに山岳・丘陵が起伏し、多くの半島、岬と湾、入江から形成される複雑な地形をしている。水産業・造船業が盛ん。県花は雲仙ツツジ。県木はツバキ・ヒノキ。県鳥はオシドリ。県獣は九州シカ。

### ◇阿翁石工製品 あおうせっこうせいひん [石工品]

松浦市鷹島町で製造されている。元寇で戦死した人々を弔うために、室町時代後期に長崎県北部の鷹島町阿翁地区の良質な玄武岩で墓石がつけられたのが始まり。江戸時代には平戸藩・唐津藩の御用採石場となり栄えた。阿翁石は、粘着力に富み繊細な加工に適し、磨減が少ないことで知られている。石塔・石碑の製造が中心であるが、最近では玄関の支柱や石灯籠など新しい商品も製造している。長崎県指定の伝統的工芸品。

地域ブランド・名産品／種別

来歴などもわかる解説

### ◇壱岐焼酎 いきしょうちゅう [酒]

壱岐市で製造されている。大麦3分の2、米3分の1のばしさと米の甘みが深い味わいを生み出す。1995年を受け、スコッチやバーボンなどと並んで世界的

### ◇かすまき [菓子]

主に対馬市・壱岐市で製造されている。かすまきはを終えての帰国に際し、家中一同で喜びをわかちあられる。カステラ風の皮で餡を包んだ菓子。対馬と壱岐筒形で皮が厚く、壱岐のものは扁平形で皮が薄い。

### ◇からすみ [水産加工品]

からすみとは、ボラの卵巣を塩漬けし乾燥整形したから名づけられたという。その発祥は中東であるなどとと同じく不老長寿の薬として珍重され、江戸時代取できる卵巣の数が少ないため、高価な贈答品とし

### ◇五島手延うどん ごとうてのべうどん [麺]

五島産の手延うどんのめん。長崎県西部の五島列島に伝わる。起源は定かではないが、遣唐使船の往来により製法が伝わったとする一説がある。うどん麺としては細麺だが、のどごしの良さとコシの強さを持つ。麺づくりに欠かせない清冽な水、ミネラル豊富な塩、大陸からの乾燥した季節風、豊かな自然環境に恵まれた五島列島で、伝統の製法を用い製造されている。2007年(平成19)年9月、特許庁の地域団体商標に登録された。商標登録番号は第5079156号。商標権利者は五島手述うどん協同組合。

### ◇佐世保独楽 させぼこま [玩具]

佐世保市で製作されている。材料はブナ科のマテバシイの木。形はらっきょう形。上部に鮮やかな色彩がほどこされている。東南アジアより中国、朝鮮半島を経て長崎に渡来したという。佐世保の独楽回しは、お互いの独楽をぶつけあう喧嘩独楽。息長勝負勝への掛け声でぶつけあう。長崎県指定の伝統的工芸品。

### ◇島原手延そうめん しまばらてのべそうめん [麺]

島原市で製造されている。島原での手延そうめんづくりは、350年以上の歴史を誇る。雲仙岳の麓のミネラルを含んだ硬水・良質の小麦・温暖で乾燥した気候などのそうめんづくりに適した自然豊かな土地で、伝統を守り続けながらも創意工夫に取り組み職人たちにより手造りされている。仕込みから東にするまで数十に及ぶ行程を経て、コシの強い麺ができあがる。

### ◇長崎カステラ ながさきかすてら [菓子]

長崎県産のカステラ。約400年前にポルトガルから日本に伝わった長崎を代表する西洋菓子。土産品として全国的に有名であるが、長崎県内での消費も多い。原材料は卵・小麦粉・砂糖・油脂、そして金箔や銀箔を施すバリエーション(7日糖)は特製。最近では、卵黄濃厚な味わい。商標登録番号は第

### ◇波佐見焼 はさみやき [陶磁器]

東彼杵郡波佐見町・東彼杵郡川棚町などで製作されている。約400年前の16世紀末、大村藩主・大村喜前が朝鮮出兵に参加し、帰国する時に連れてきた朝鮮の陶工によって始められたとされている。江戸時代後期から染付と青磁の大生産地へと発展した。茶碗や皿のほか徳利などの日用品が生産されている。特に白磁に藍色で唐草模様を筆で描いた厚手のくらわんか碗は、丈夫で割れにくく、日常食器として波佐見焼の代表である。1978(昭和53)年2月、通商産業大臣(現・経済産業大臣)によって伝統的工芸品に指定された。

### ◇茂木びわ もぎびわ [果物]

主に長崎市東南部の橘湾沿岸で生産されている。19世紀半ば天保年間(1830年~1844年)に三浦シオが唐通詞から枇杷の種子を貰い受けて、自宅の庭にまいたのが始まり。長崎県を代表する特産品で、その生産量は全国一。長崎のびわは露地栽培が主であるが、最近では寒害を避けるためハウス栽培もおこなわれている。加工品のびわゼリーも人気がある。

する雲仙市、南505(平成17)年春